



## 座光寺風景

### 座光寺を元気にするアマビエ花火

8月4日（水）20：00より、「地域の心をひとつに」との願いを込めて打ち上げられました。15分間という短い時間でしたが、エス・バード上空に見事な花火が上がりました。

しかし、夏祭りを行わない代わりに「子どもたちに夏休みの思い出になることをやってほしい」、「せめて花火くらいは打ち上げて、座光寺を元気にしたらどうか」との声が多数上がり、今年度は「座光寺を元気にするアマビエ花

火」と銘打って花火を打ち上げることとなりました。打ち上げ場所は、多くの皆さんがご自宅から観望できる場所を検討した結果、エス・バードのグラウンドを使用させていただくことで了解を得ることができました。

席上「子どもたちの思い出のためにも、ぜひ実施してほしい」、「やはり今の状況においては多数が集まるお祭り等の行動は好ましくない」という意見が多数寄せられたことから、改めて保育園保護者会及び小学校PTAの皆さんを中心に、ご意見を伺ったところ、最終的には今年度も中止との結論になりました。

今年度は早めに夏祭り企画委員会を開催し、コロナ禍が収まらない状況にあっても、感染症予防対策をした上で子どもたち中心の小規模な夏祭りとして実施するのか、昨年度に引き続き中止にするのかについて議論を重ねました。

**アマビエ花火の打ち上げを終えて**  
自治委員会社会部部長 棚田 孝平

8月4日当日は、絶好の打ち上げ日和となり、無事に打ち上げることができました。ご協力いただいたエス・バードの関係者さま、平日にもかかわらず夜遅くまで防火活動に大勢出動していただいた消防団の皆さま、花火打ち上げにご理解くださいました近隣住民の皆さま、誠にありがとうございました。

地域の皆さまにおかれましては、ご自宅などでゆっくりご覧になられたでしょうか。来年こそは、地区を挙げての夏祭りが開催できるよう、このコロナ禍が終息へと向かうことを願ってやみません。



上野地区からの眺め

# 二十歳になった時 夢の座光寺

Part 2

リニア開通に向け、スマートインターチェンジ開通など座光寺が大きく変化しようとしています。10年後に20歳を迎える座光寺小学校4年生の皆さんに座光寺の未来について思いを馳せてもらいました。(原文掲載)

## ●湯沢 陽太さん

二十歳になった時の座光寺は緑ゆたかな場所がいっぱいある座光寺になってほしいと思います。理由は、緑がいっぱいあると空気がきれいになるし動物の住む所もあるから緑がゆたかな座光寺になってほしいです。

## ●椎谷 夏野菜さん

座光寺に住んでいる人が住みやすく、楽しそうに話している所になるといいと思います。理由はみんなできょうろして住みやすくしていきたいからです。二つ目は、自然がたくさんある所です。理由は、家族や友達と緑がたくさんある所をさん歩したいからです。

## ●山崎 和祈さん

二十歳になったらリニアが通っているので交通の便がよくなると思います。リニアを通じて、旅行がいつでもできると思います。そして東京や名古屋から座光

寺へ旅行する人が多くなり、にぎやかになると思います。人が多くなってビルやマンションがふえると思います。

## ●代田 美蘭さん

二十歳になった時の夢の座光寺はスマートインターチェンジやリニア新幹線が開通して、県外からりんごかりや、じ元の物を買いに来てくれる人がふえてにぎやかになるといいです。でも、建物で今日の風けいがかわつてしまうのはいやなので、しぜんがあふれる座光寺がいいです。

## ●今村 歩夢さん

人口やビルがふえて、遊ぶ場所もたくさんできて、東京みたいな都会になってほしいです。コロナがおさまって、座光寺がかいてきで住み心地がよい場所になれば、大人も子どもも仲よく、けんこうにくらせると思います。

## ●伊東 咲さん

わたしが二十歳になった座光寺は花がいっぱい咲く所になっているといいなと思います。なぜなら、たくさん花が咲いたら、遠くから見ると色とりどりだからです。わたしはそんな座光寺がいいなと思います。

## ●木下 雄飛さん

リニアモーターカーが通って交通がべんりになる。海までがすぐ近くになるからうれしい。べんりになることはいいけれど森がなくなると、森に住んでいた生き物がいなくなるのは、ぼくはそうなってほしくない。しぜんが、のこっていてほしいな。

## ●熊谷 碧泉さん

コロナウイルスがしゅうそくし、外出や旅行ができているといいです。リニアモーターカーでどこへでも行けるようになり、いろいろな所へ行ってみたいです。ぶたい桜にたくさん人が集まり、みんなでお花見がしたいです。人がふえていい所になったらいいな。

## ●松澤 美麗さん

リニアモーターカーが開通して、新しい道路がふえ

て、人通りがおおくなり、活気あふれる町になっていると思います。そのころには、私もリニアモーターカーに乗っているいろいろな所に出かけられるようになりたいです。

## ●三村 依風さん

きれいな家がいっぱいたってほしい。きれいでへいわな座光寺がいい。みんながけんかしない座光寺がいい。いろいろなひととなかよくしたい。

## ●松沢 朋実さん

私は、二十歳になった時、座光寺は自然がいっぱいで、笑顔あふれる座光寺がいいです。理由は、春に楽しみな、しだれ桜やソメイヨシノ、親しみがある元善光寺は、大切にしてお店やお家がたくさんになって、にぎやかな、笑顔あふれる座光寺であってほしいです。

## ●三村 彩莉さん

わたしのゆめの座光寺は、地球おんだんかがなくなる事です。理由は、地球おんだんかできよくや、南きよくにある氷がとけて白くまや、ペンギンが死んでしまからです。なので、地球おんだんかがなくなるといい

なると、思いました。

## ●正木 未徠さん

私が、二十歳になった時、座光寺は、自ぜんゆたかなところになって、他の市や県から愛される所になってほしいです。今の座光寺も、緑がたくさんあって自ぜんゆたかですが、もつと果物を育てたり、植物を植えたりして、座光寺を自ぜんゆたかにしたいです。そして、座光寺を見に来てくれる人をふやしたいです。

## ●伊藤 仁汰さん

きれいなまちになってほしいです。しずかなまちになってほしいです。みどりぐゆたかなまちになってほしいです。公園がいっぱいあるといいです。ひろばがたくさんある座光寺にしたいです。

## ●仁科 圭一朗さん

ぼくはこんな座光寺になってほしいです。それは、リニア見物はくぶつかんや、リニアが見える公園、歩道橋などリニアのことにかんする建物などがいっぱいふえてほしいです。それで、いっぱい行きたいです。

# リニア工事関連

リニア関連工事が着々と進んでいる。6月4日には、公民館にて唐沢宮の前地区代替地整備の関連工事等に関する説明会が行われ、飯田市から住民側からは、「区画の境目がコンクリートで区画されないのは一般的ではない」、「歩道橋の撤去工事については、工期が3ヵ月もかかるのは長過ぎる」といった厳しい声も上がった。

今後、座光寺95号線交差点部の工事完了後、横断歩道橋撤去工事を行う予定。



建設工事が進む唐沢宮の前地区代替地整備

また、中河原の消防署前では鉄塔高圧電線の地中化工事が行われている。引き続き、道路規制を伴う工事を進める予定。

## 「公民館コーラスグループ発表会」に参加して

「コロナ禍でもできること」

コール・ブリランテ 勝野久美子



7月25日、飯田市公民館にて「公民館コーラスグループ発表会」が開催されました。飯田市内のグループが一堂に会する発表会で、例年なら2月開催ですが延期となり、十分な感染予防対策をとった上でお互いに聴き合うのみという形で行われました。座光寺からは私たち「コール・ブリランテ」が参加し、

心をひとつにして歌い、発表できる喜びで胸がいっぱいになりました。このコロナ禍でもやはり、どのグループもメンバーが揃わなかったり思うように練習ができなかったりと悩みはありましたが、小規模でも素晴らしい発表会ができたことにとっても感動しました。

日頃より、座光寺壮年団の活動への、地域の皆様のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、コロナ禍で昨年より、麻績神社獅子舞も中止・延期と続いてきた中で、多くの皆様のお力添えに對し感謝申し上げます。

麻績神社獅子舞を秋祭りりと開催に向けて協議してまいりました。壮年団としても、地域の皆様や子ども達へ元気・笑顔を届けたいと極小規模でも開催できないかと検討を重ねましたが、本年も中止と決定いたしました。

2年間団長を務めさせて頂き、団員の減少が著しい中で、大勢の地域の皆様に支えられている獅子舞だと肌で感じました。まだまだ団員も若連中存続のために頑張っており、地域の皆様には、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

## 「結びをいつまでも

座光寺壮年団団長 三村 章文

## 新型コロナウイルス感染症の今を正しく知ろう

7月4日(日)に座光寺公民館にて、飯田市立病院感染症認定看護師の桜井一彰氏を講師にお迎えし、「新型コロナウイルス感染症の今を正しく知ろう」と題して公民館企画委員会主催による学習会を開催しました。昨年の9月に引き続き、2回目の開催となるこの学習会は、刻一刻と状況が変化する中で最新情報を聞き、正しく対処できるようにすることを目的としています。当日は、感染対策が行われた会場に40人の参加があり、最新の情報に熱心に耳を傾けていました。



潜伏期間は1日〜14日とされているが、長野県の感染状況から見ると、約5日で発症することが多い。特に厄介なのは、感染可能ピークが発症の2日前から発症の0・7日前となり、自分が感染したかわからないうちに、他人へうつしてしまう感染が拡大することである(インフルエンザの場合は症状が出てから感染可能ピークとなるため、他人へうつさない配慮がしやすい)。また、変異株については、感染が進むとウイルスの細胞分裂が頻繁に行われる。その過程で変異を繰り返して、より環境に適応するように姿を変えていくなかで強毒化する場面もある。感染経路で見ると新型コロナウイルスは飛沫感染・接触感染となり、感染力は季節性インフルエンザと同程度で、空気感染の麻疹と比べると10分の1程度と低い。予防対策としては、手指衛生・マスク着用・ソーシャルディスタンス・3密の回避・環境清掃・換気・ワクチン接種となる。

最後に桜井氏は、「ワクチン接種は感染予防の中の一つの手段にすぎません。ワクチン接種を過信せず、手指衛生やマスクの着用など、日常の感染対策を行うことは新型コロナウイルスのみならず他の感染症予防にも繋がる重要な予防対策です。」と、学習会を締めくくりました。



第11回

# 座光寺人形劇まつり

令和3年 8月7日(土)



座光寺小学校4年生「座光寺物語」



竹田人形座 竹の子会



ザコウジスター5 (座光寺小学校5年生) 「善光と大堤の三匹の龍」

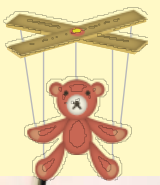
いいだ人形劇フェスタ



# 座光寺保育園公演

令和3年 8月6日(金): 東野人形劇 あかね





令和3年 8月7日(土)



### 国内唯一の防爆性試験評価装置



周囲の爆発性ガスに引火しない事を評価します。これだけの施設は、ここ以外には海外にしかありません。  
「試験品から火花が出ると可燃性ガスが爆発します」

### メインエントランスに展示されている実験機



高速飛行実証で実際に実験に使用されました。  
「わあ〜！ かっこいい！」

### レーザー刻印体験



「どんなデザインにしようかな？」

### 食品の硬さ試験体験



こうや豆腐を味付けと味付け無しで煮込むと硬さはどれだけ違う？  
「開始ボタン スイッチON」

### 食品の味を数値化する装置



塩味・旨味・酸味・苦味・渋味等をセンサーで測定し数値化します。  
「りんごの味はどんなグラフ？」

### 国内唯一の着氷試験装置



航空機が飛んでいる高さの状態を再現し、航空機の装備品(車輪など)が正常に動くか試験します。こちら国内では、ここだけにしかありません。  
「値段はいくら？」 「超高額です」

## 国内唯一の実証試験機器

― エス・バード施設見学会 ―

6月27日に、公民館健全育成部主催による「エス・バード施設見学会」が開催されました。専門的な機器が多く設置されており、特に航空機産業界分野では国内唯一の実証試験機器があり、県外からも多くの利用があるとのこと。また、デジタルものづくり工房「ファブスタ☆」では、レーザーカッター・3Dプリンター体験講座など、学生向けの講座も開催されています。  
この日は、小学生だけでなく中学生も参加してくれ、興味深く体験していました。

### 夏休みを迎え

生活安全委員会

#### 『防犯パトロール』

夏休み初日となる7月22日（木）夜、国道沿いの「宮の前地下歩道」から「高岡地下歩道」間の防犯パトロールを実施しました。

今回の防犯パトロールは、「夏休みを迎える子ども見守り」を目的として、地域内6店舗への「広報啓蒙活動」と「子ども見守り活動」の巡回を、19時から20時まで、生活安全委員会役員7名・上郷交番2名・事務局1名で徒歩にて行いました。

2班に分かれ、A班が「平安堂」「高岡地下歩道」「ローソン」「アピナ」の順で、B班が「ダイソー」「宮の前地下歩道」「ブックジョイ」「エアーズカフェ」の順で廻り、お店へ防犯に関するパンフレットを配り、夜遅くまでいる子どもへの声掛けをお願いしました。

店舗内の家族連れには挨拶程度に止め、子どもだけのグループには世間話をしながら防犯の呼びかけをしました。子どもの受け答えはみな丁寧でしたが、警察官の方によ



平安堂座光寺店での啓蒙活動

ると「もつと遅くなれば問題のある子も出かけてくる」と話していました。

なお、地下歩道照明の球切れがありましたので、市へ報告を上げました。

#### 『夏の交通安全』

##### やまびこ運動人波作戦

7月26日（月）朝、平安堂前で「人波作戦」を実施しました。

今回の「人波作戦」は「夏の交通安全やまびこ運動（7月22日～31日）『夏休みを迎え、子どもたちの行動が活発化することにより、交通事故の増加が懸念されることから、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナー

### モラルはどしゃく

るような身勝手な行為に憤慨している。

水辺の広場でゴミ不法投棄が頻発している。不法に投棄されたゴミの内容物を確認すると、空き缶・ビール瓶・空ペットボトル・使用済火花火・段ボールなどである。どうやら、一部の悪質な利用者によってゴミが不法に投棄されているようだ。水辺の広場は、地域内外から親子や友達同士で訪れて川遊びやスポーツが楽しめる広場で、子どもたちがのびのび遊べる場所として、整備されている。筆者も水辺の広場委員として草刈りなどに参加しているが、多くの皆さんの努力が水の泡にな

の実践を習慣づけ、交通事故の防止を図る』に併せ、期間内に各地区で啓蒙活動を実施しました。

6時45分から7時30分まで、生活安全委員の他、交通指導員・市役所座光寺会など約40名で国道沿道に並び、のぼり旗を手に交通安全を呼びかけました。来年は交通量が増えたフルツラインでも実施を計画しています。



国道沿道での呼びかけ

また、ゴミを燃やした跡もあり、ビニール類の不完全燃焼時に発生するダイオキシン類の発生も懸念される。ダイオキシン類は800℃以上での燃焼では発生しないとされており、300～500℃の燃焼により発生する。毒性は、青酸カリやサリンよりも強力とされており、体内に蓄積・濃縮することによって発ガン性・催奇形性（子孫に奇形をつくる）、生殖・免疫機能への悪影響が報告されている。

うのは、もつての外である。水辺の広場のごみ問題を引きつかけに、環境問題についてみんなで考えることができたらいいですね。



残された焼却ごみ

### 令和2年度 座光寺地域成人式中止

延期となっていた令和2年度の成人式を8月15日開催で計画をしていましたが、直前でのデルタ株による新型コロナウイルス感染症拡大により中止となりました。

再延期はせず、新成人の皆さんへは地域からのお祝の品として、記念品（座光寺産シードル・しだれ桜クリアファイル他）をお送りしました。

若い皆さんの門出を対面で祝福できませんでした。また、収束の目途が経ち、「集いの会」等の支援をしております。

（環境省HP・小矢部市HP参考）  
（広報部 原田）

# 古老が語った我が歩み 語り継ぎたい『昭和・平成の記憶』 念願の書籍が発行される

歴史に学び地域をたずねる会



自治会特別委員会の「歴史に学び地域をたずねる会」から「古老が語った我が歩み語り継ぎたい『昭和・平成の記憶』」という書籍が発行されるということで、麻績史料館に取材に伺った。当日は、

田口博人会長、北原敬悟さん、浜島敏彦さん、小島稔さんからお話を聞きしました。

**Q この書籍を発行する背景は？**

**小島さん** この委員会は、平成22年に発足し、座光寺地域

の歴史について調べてきました。その活動の1つとして、地域の古老の皆様はその歩みを語っていただきました。歩みを伺う中で、これは文字で残していきたいという思いが強くなり、48名の古老の皆様から聞いたものを文化庁の支援を受けて、書籍化することになりました。

**Q 書籍化するにあたり苦労したことはありませんか？**

**北原さん** 当初、聞き取りは皆さんの自宅にお邪魔してお話を伺っていたが、ご迷惑になつてしまうため試行錯誤して麻績史料館までお越しただくようにした。また、お話を伺うなかで、こちら側の知識不足があったため、事前に勉強するべきだったと反省することもありました。

**浜島さん** 古老の方々に聞き取りをした内容をまとめるのが苦労しました。聞き取った内容を書籍用にコンパクトにしなくてはならないが、言いたいことを的確にまとめるのが大変でした。

田口さん 中には、3時間も語ってくださる方もおられ、そこから8ページ程度にまとめなくてはならず、苦労しました。

**Q 印象に残っているお話はありますか？**

**浜島さん** 私は、終戦を境にどのように変わったかをお聞きしたかったので、8月15日にこだわって聞き取りをしました。悲惨な戦争体験は聞くことができましたが、心境の変化については明確な答えが返ってきませんでした。心に秘めていることなので軽々と話す事はできないのだと察し逆に言葉では伝えきれない重みを感じました。

**小島さん** 戦争をどう乗り越えてきたのかが印象に残っている。私も終戦時に9歳であり、戦争を経験しているので話されている裏にある感情まで感じ取ることができた。皆さんが戦争の次に多かったのは農業の話でした。戦前は上段はとても貧しく、子どもの服装を見れば、上段か下段かわかるぐらいでした。

**北原さん** 戦前、下段は稲作が盛んであったが、上段にはなにもなかった。戦争が終わり、上段の方々は、まず養蚕

から始め、その後、果樹の栽培に移り変わっていった。大変苦労されたと聞いている。生ごみを集めて畑の肥しにしたが、ハエが多く湧いて蚊帳の中で食事をしたという話もお聞きしました。今では果樹で成功し、稲作より豊かになっているところもあります。

**Q 今後はどのような活動を予定していますか？**

**田口さん** これからも聞き取りを続け、貴重な体験を後世に伝えていきたいと思っています。

**小島さん** 特に、子どもたちにどう伝えられるか考えていきたい。地域に対してよい思い出を残してあげたい。それが郷土愛だったり、親しみだったりして、これからの地域を作る力につながると思う。話は変わるけど、座光寺には国指定史跡(恒川官衙遺跡・高岡第一号古墳)、県指定史跡(旧座光寺麻績学校・南本城跡・石川除)、市指定史跡(畦地一号古墳)、市天然記念物(舞台桜)があります。これらはその価値だけでなく、自治会・公民館・各種団体の地域をよくしようとする活動が認められて指定され

たものです。この資源を有効に活用した地域づくりを続けていきたいと思っています。

**Q この書籍のアピールをお願いします。**

**田口さん** 多くの方々のご協力により、自画自賛ではありますが、とても良い書籍に仕上がりました。ぜひ多くの皆様に読んでいただきたいと思っています。

■お問い合わせ  
座光寺自治振興センター  
☎(22)1401  
歴史に学び地域をたずねる  
会事務局



座光寺の自然シリーズ ②⑤

# アサギマダラ

座光寺の上段道路、山麓線（ハーモニックロード）の上にパノラマファームがあります。10年ほど前に地域の有志が立ち上げた自治会の特別委員会の畑で、リンゴ、ソバ等の栽培をしています。その農園の一角にフジバカマが植えられ、アサギマダラの訪問を待っています。

## 「渡り」をするチョウ

一般に「渡り」をするのは夏のツバメ、冬のカモなど鳥です。ところがチョウのアサギマダラが渡りをする、それも美しい種なので一気に有名



アサギマダラ雄：ヒヨドリバナで吸蜜。日本の蝶では最も美しいと言われる。



春に飛ぶ姿は翅がボロボロ。産卵植物までもう少しだ。(2019年5月26日座光寺宮崎にて)

になりました。さらに渡ったそれぞれの先で世代が代わるのが不思議！ ロマンを掻き立てました。

大きさはアゲハほど、翅に鱗粉が無く浅葱(あさぎ)色。飛び方は優雅でふんわり流れるよう。このチョウが信州の高原等と台湾・九州・四国などを行き来します。春に南方を飛び立って信州に来た蝶は高原で2世代ほど過ごし、秋に座光寺等を通って南下するのです。この仲間のオオカバマダラは北米でも渡りをして越冬地の森に何万個体も集まるので有名です。

## どうすれば見られる？

アサギマダラが座光寺で見られるのは春と秋。春は極めて稀、秋はヒヨドリバナの花

に良く来ます。この花は座光寺の山にあるのが稀。そこで近似種のフジバカマを植えておくと良く来ます。フジバカマは秋の七草ですが、中国原産。全国で栽培され、座光寺でもあちこちの庭にあります。

## 生活史・一生

幼虫の食草はイケマ・キジョランなどガガイモ科の植物。イケマは標高800m以上の山地、赤石林道などにはよく見られ、キジョランは静岡以南の暖地の林縁に生える種類です。イケマは有毒で、アサギマダラはその成分を体のため込んで身を護るとされます。



食草イケマと産まれた卵：南アルプス林道にて



## アサギネット

全国にはアサギマダラファンがいます。蝶を採って翅にマーク、放蝶します。このマークをインターネットに記録、再捕した人がどこから来たか調べることが出来ます。こうして渡りの仕組みがわかってきました。皆さんも「アサギネット」で検索してみてください？



フジバカマ：地味な花だが味がある。

## パノラマファームへ

パノラマファームの農場一角にたくさんフジバカマが植栽されています。道路からは分かりにくい場所ですが、2階建ての空き家の東側斜面。9月10月、風のない日中に行ってみてください。きっと優雅に舞(待)っています。

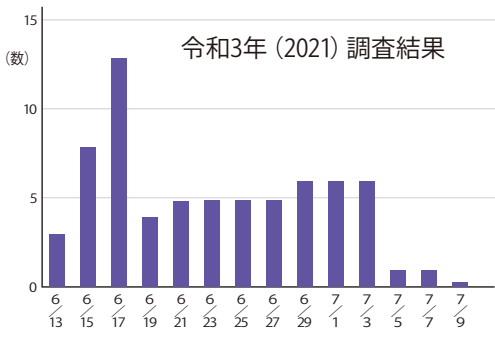


(伊那谷自然友の会 小林正明)

## 編集後記

座光寺下段整備地区用排水路管理組合※では、清水地区の白山下の一角「ホテルの見える里」の環境整備のお手伝いを長年しています。本年度はその活動の一環として6月中旬〜7月末にかけてホテルの生息数を調査しました。

白山下にはゲンジボタル・ヘイケボタルが生息しています。6月中旬〜末まではゲンジボタル、6月末〜7月中旬がヘイケボタルが観察されます。過去には1日60匹ほどのホテルが観測された日もありましたが、その数は減少傾向にあるようです。来年はぜひふるさと自然を感じられる場所として一度訪れてみてはいかがでしょうか。(広報松村)



※座光寺下段整備地区用排水路管理組合

座光寺下段地区の農地・水路・農道などの保全と長寿命化を行うことを目的とした団体。

